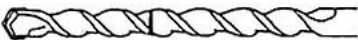
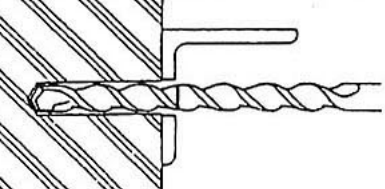
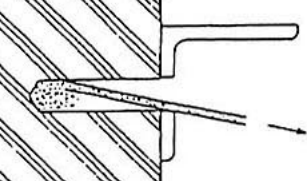
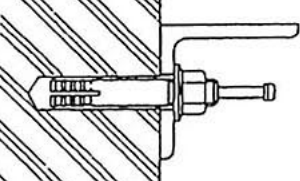
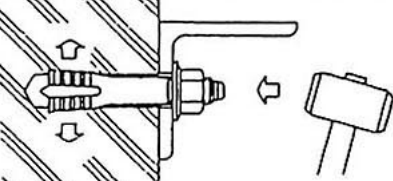
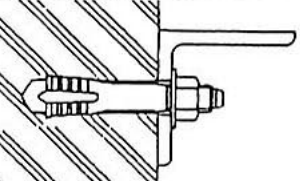


施 工 手 順	注 意 事 項
<p>墨 出 し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・穿孔する位置の決定。 ・墨出し。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図面および監督者の指示に従い、正確な位置をわかりやすくマークする。 ・墨出しがされている場合は確認する。
 <ul style="list-style-type: none"> ・アンカーサイズに適應するドリルを選ぶ。 ・穿孔する深さを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリル径および穿孔深さはアンカーメーカーの指定による。 ・深さは穿孔機器の調整或いはドリルにマークを付ける等による。
 <ul style="list-style-type: none"> ・所定の位置に取付物の上から又は直接穿孔する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工面に直角になるように注意する。 ・墨出しの位置に正確に施工する。
 <ul style="list-style-type: none"> ・吸塵機、ブロワー等を使用して孔内の切粉を除去する。 	
 <ul style="list-style-type: none"> ・アンカーの座金（ナット）が取付物に接するまで挿入する。 	
 <ul style="list-style-type: none"> ・芯棒の頭部が本体の頂部に接するまでハンマーを用いて打込む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハンマーの重さは、アンカーのサイズに応じ適切なものを用いる。 ・メーカーの仕様がある場合はそれに従う。
 <ul style="list-style-type: none"> ・スパナ類を用いてナットを締めつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・締めつけに関して指示・仕様等がある場合はそれに従う。

- 特記事項
1. 施工の完了が目視で確認することができる。
 2. 穿孔深さは、規定以上あれば良い。
 3. 取付物の上から穿孔できるので、取付物の通し孔（馬鹿穴）とコンクリート等の穴位置が「ずれる」ことがない。
 4. 専用の施工機械、治工具等を用いる場合はメーカーの指示に従う。